

2026 年 1 月 23 日

報道関係各位

CTC エスピー株式会社

## CTCSP、米 Cyberhaven 社の国内初となる販売代理店契約を締結 生成 AI 時代の企業機密保護を強化する次世代型 DLP ソリューションを提供

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(略称:CTC)のグループ会社で、IT 関連機器やソフトウェアの販売を行う CTC エスピー株式会社(代表取締役社長:上 克也、本社:東京都港区、略称:CTCSP)は、米 Cyberhaven Inc.(本社:米国カリフォルニア州パロアルト、CEO:Nishant Doshi)と、国内初となる販売代理店契約を締結し、次世代型データ漏洩防止(DLP)ソリューションの提供を開始します。AI による機密データの常時監視や、利用状況及び流出経路の追跡により不正リスクを検知・防止します。通信事業や金融業などを中心に、5 年間で 10 億円の売上を目指します。

近年、多くの企業が業務効率化の有力な手段として、生成 AI を活用する動きが進んでいます。一方で、企業が認めていない AI ツール及びアプリケーションの使用や社外秘データを意図せずに生成 AI に入力する「シャドーAI」のリスクが存在しており、ルールの策定や監視などのデータガバナンスを強化する仕組みが求められています。

本ソリューションは、機密データの漏洩を防ぐための監視・保護を実現します。社外秘や機密情報に指定されたデータをリアルタイムで監視・分析し、生成 AI ツールや企業が許可していない Web アプリ・サービスへの利用や送信を検知することで、内部不正に対する動的なデータ保護を支援します。

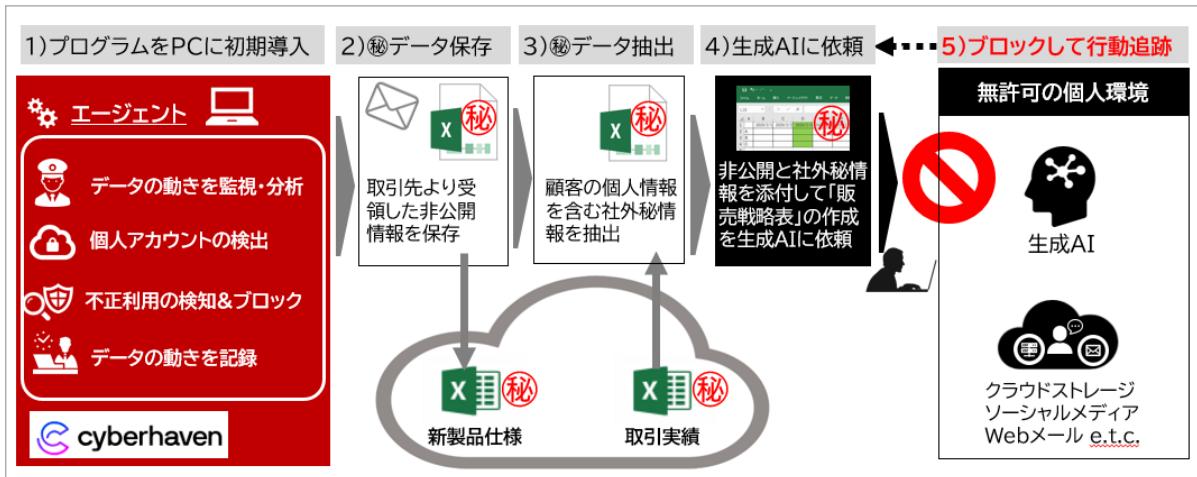
さらに、データの出所から流出先までを把握して、従業員の行動とデータの内容を関連付けることで、従来のツールでは見逃されがちな脅威を未然に防ぐことが可能です。

監視対象の端末には専用プログラムを導入し、データ保護のためのルールを定義して常時監視する環境を構築します。独自の AI エンジンが、ユーザーの行動や背景情報を考慮してリスクのあるデータを特定し、データの意味や利用状況を把握することで、定義されたルール外のリスクも検出します。

CTC グループは、米国の事業会社 ITOCHU Techno-Solutions America, Inc. や 2024 年 7 月に CTC が出資した米国のベンチャーキャピタル Forgepoint Capital, LLC と連携して、最新テクノロジーの発掘とパートナーシップの強化に取り組み、セキュリティ分野の先進的なソリューションの拡充に努めています。Cyberhaven との協業もその一環です。Cyberhaven は、ユニコーン企業(設立 10 年以内に評価額 10 億ドルを超える新興企業)の 1 つで、データセキュリティ分野で急速な成長を遂げています。

今後も CTC グループは、Cyberhaven が提供するソリューションの更なるポートフォリオの拡充を行い、お客様のセキュリティ向上に貢献していきます。

## ■DLP ソリューション イメージ



### ▼製品紹介ページ

<https://www.ctcsp.co.jp/products/cyberhaven/>

なお、Cyberhaven は、2026 年 2 月 6 日開催の『CTC Discover Digital Workplace for AI』(詳細: <https://www.ctc-g.co.jp/keys/event/20260206-Discover-DWAI>)の中でもご紹介予定です。

今回のプレスリリースにあたり、以下のコメントをいただいております。

データは全ての組織にとって最も価値ある資産です。CTC グループとのパートナーシップにより、Cyberhaven の AI 駆動型ソリューションを日本展開し、企業のイノベーションと持続的な成長に必要なデータセキュリティの実現を目指します。

Cyberhaven Inc.

CEO: Nishant Doshi

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

＜報道機関からのお問い合わせ先＞  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
広報部  
E-mail: [press@ctc-g.co.jp](mailto:press@ctc-g.co.jp)